



OKUNO CLINIC.

ヘバーデン結節に対する 動注治療後1年のアンケート研究

オクノクリニック 大阪心斎橋院

宮崎 宏一

ヘバーデン結節の痛みに対し、動注治療後の症例で
郵送もしくはインターネット経由でアンケートへの回答を得た。

116例

評価項目は

治療前

痛み（NRS）、痛みがあった関節、来院前の治療内容

治療後3、6ヶ月後

痛みの自覚的变化（PGIC）、痛み（NRS）

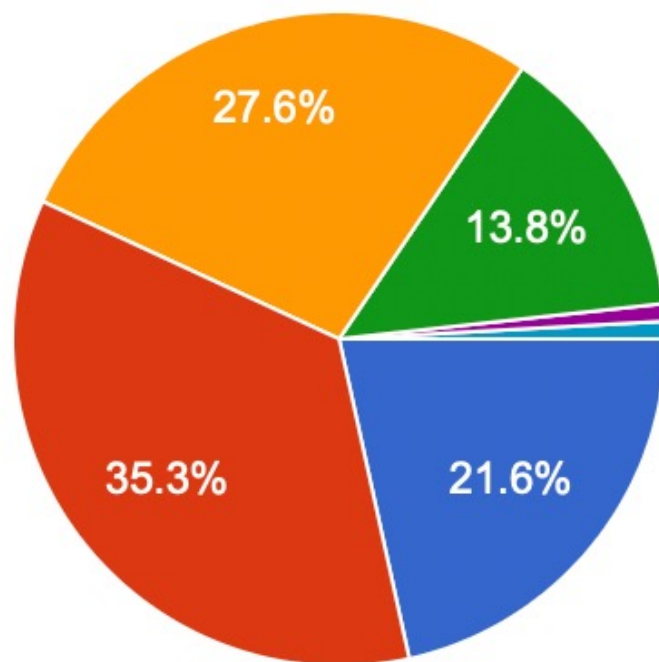
12ヶ月後

痛みの自覚的变化（PGIC）、痛み（NRS）、動注に伴う合併症
継続している当院以外での治療内容、痛みがある関節
発赤・腫脹・ミューカスシストの改善の程度（PGIC）



動注3ヶ月後の痛みの自覚的变化 (PGIC)

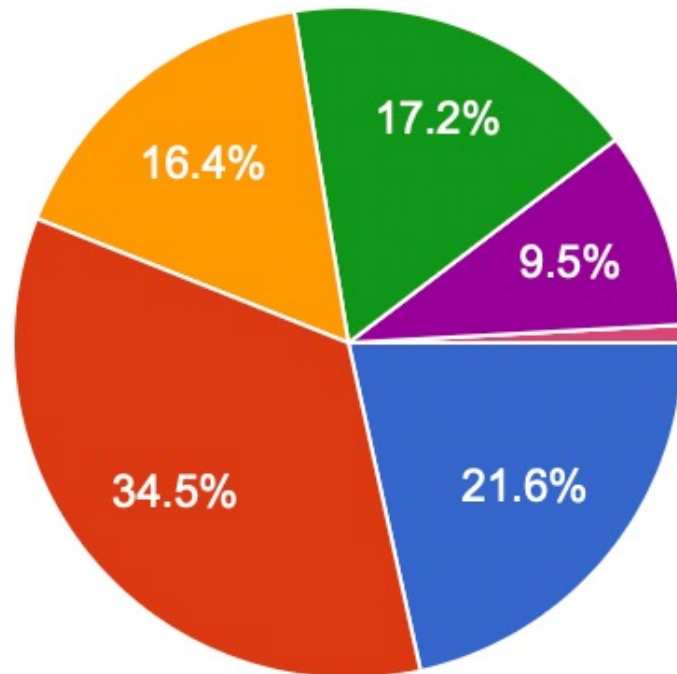
84.5 %



- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった

動注6ヶ月後の痛みの自覚的变化 (PGIC)

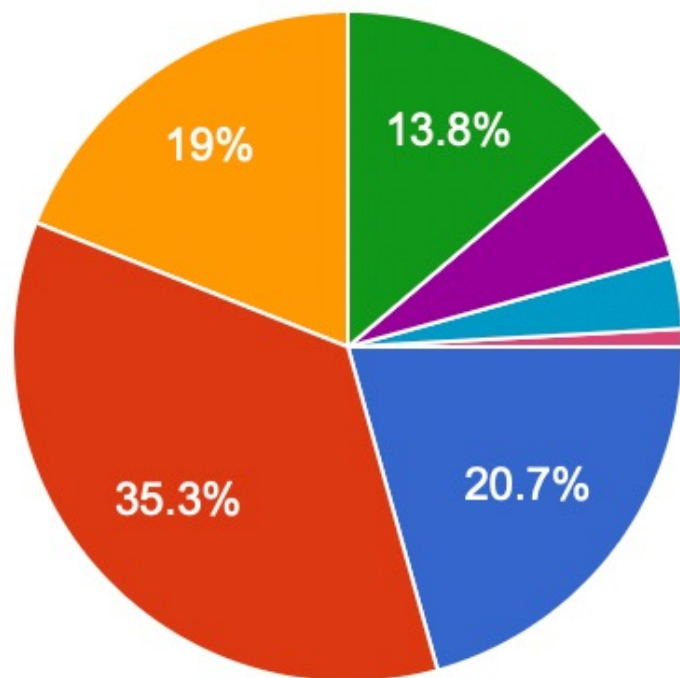
72.5 %



- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった

動注12ヶ月後の痛みの自覚的変化 (PGIC)

75.0 %

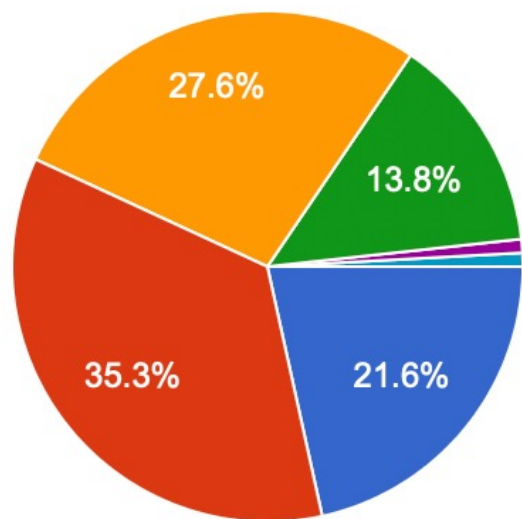


- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった

痛みに何らかの改善が見られた人の割合

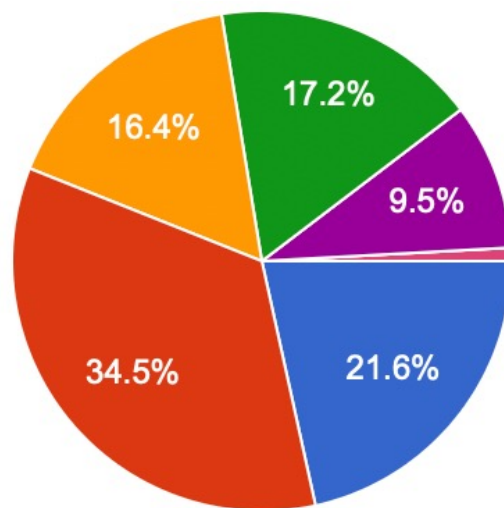
- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった

3ヶ月後



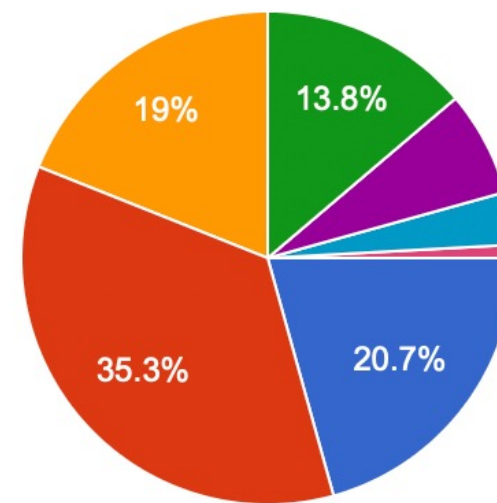
84.5%

6ヶ月後



72.5%

12ヶ月後

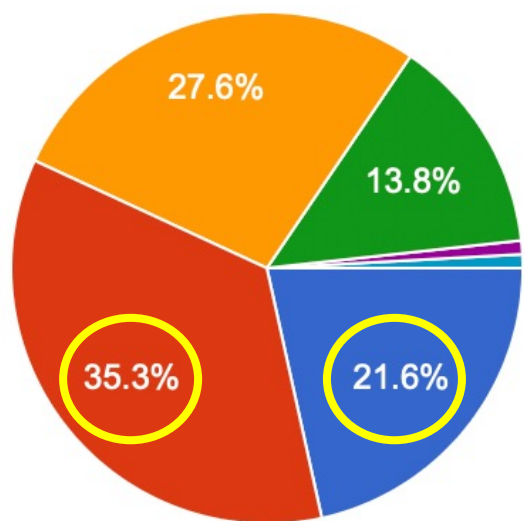


75.0%

PGICで2以上の改善が得られた割合

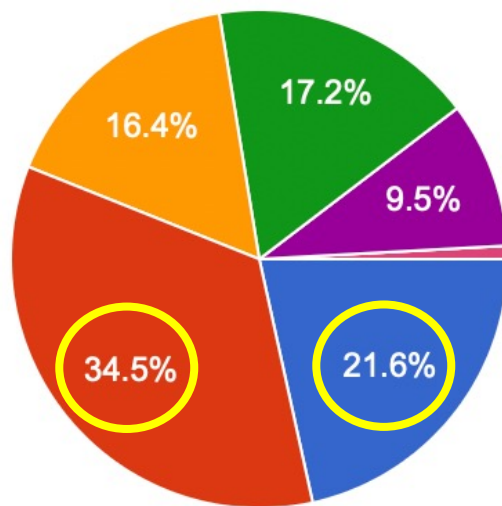
- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった

3ヶ月後



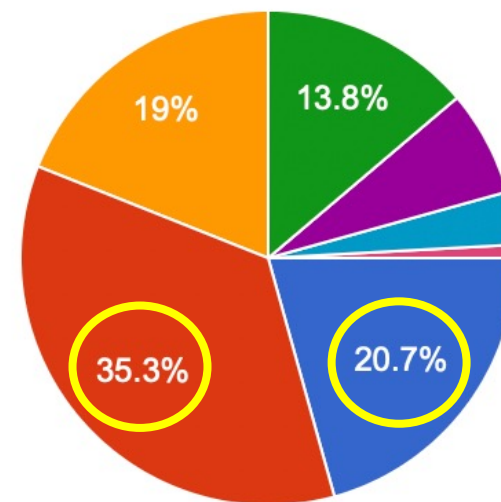
56.9%

6ヶ月後



56.1%

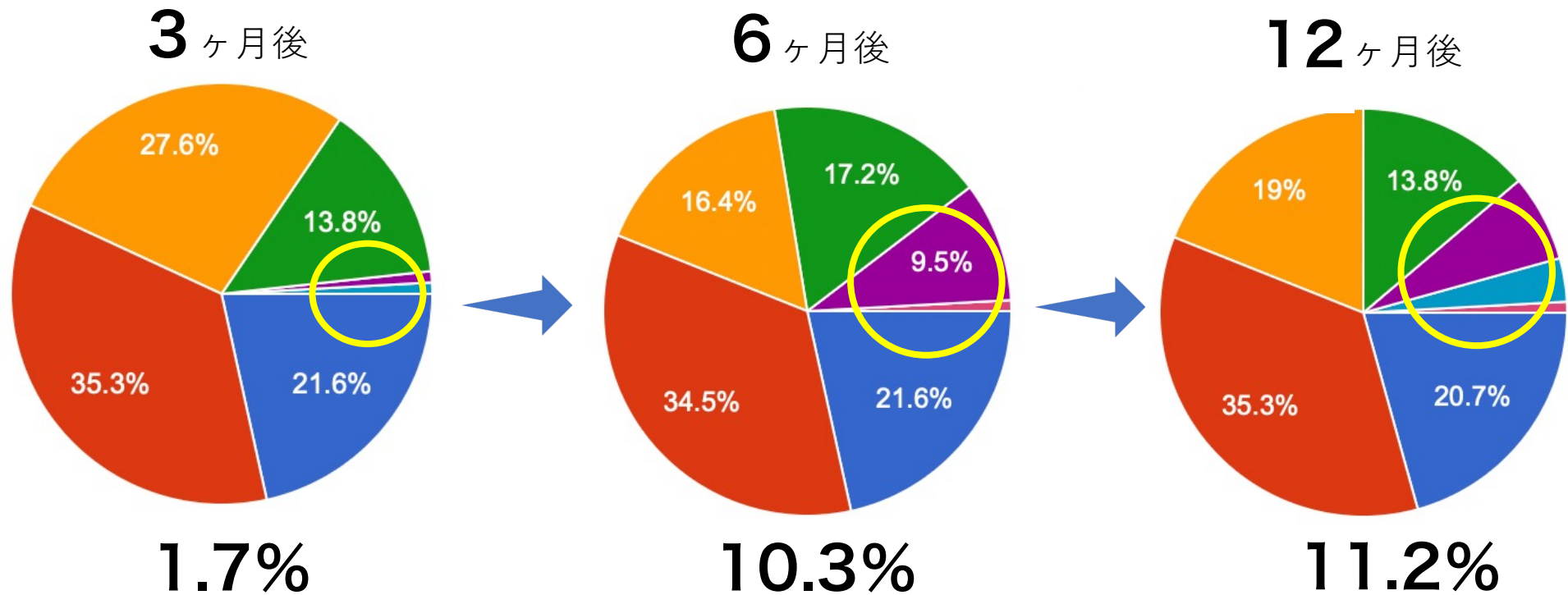
12ヶ月後



56.0%

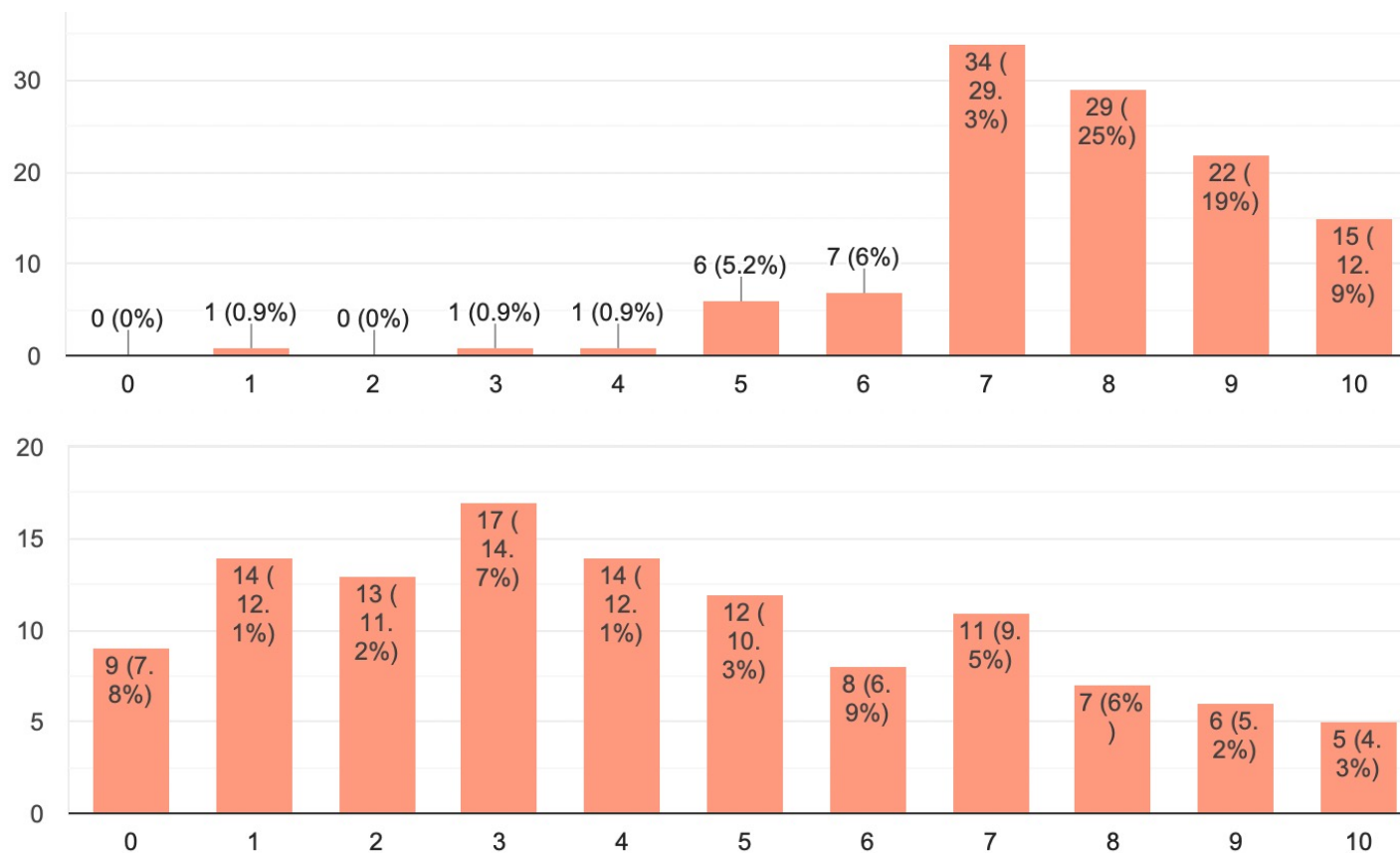
経過中に悪化した人の割合

- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった

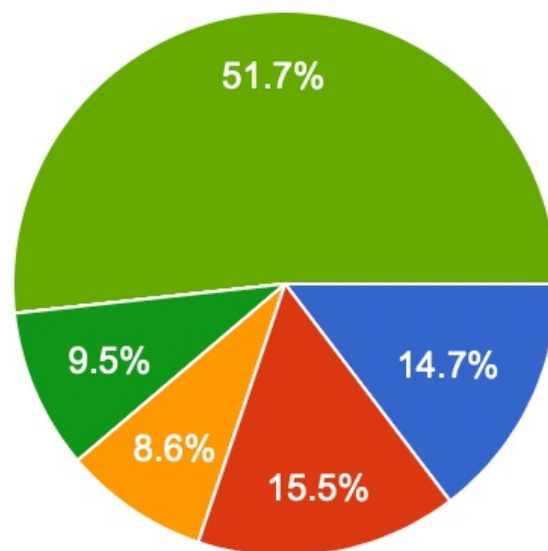


治療前後での痛みの変化（NRS）

1年後



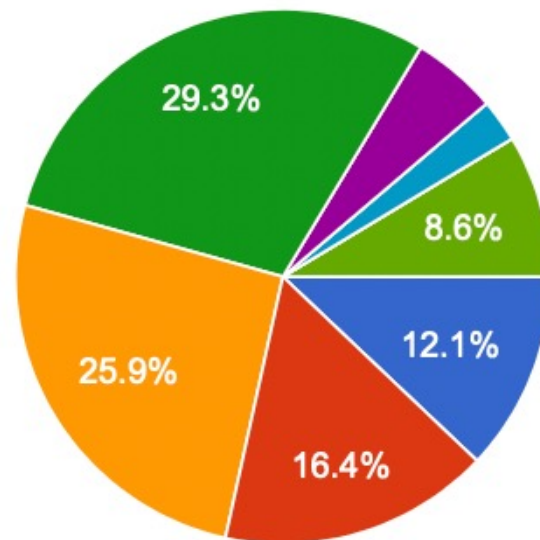
発赤の改善



- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった
- 指の発赤は元々ない

✓ 発赤があった人の8割が何らかの改善 ↗

関節の腫脹の改善



- 非常に良くなった
- だいぶ良くなった
- ほんの少し良くなった
- 変わらなかった
- ほんの少し悪くなった
- だいぶ悪くなった
- 非常に悪くなった
- 指の腫れは元々ない

✓ 関節の腫脹があった人の6割が何らかの改善 ↗

結果のまとめ



痛みの何らかの改善が見られた人の割合



重篤な虚血性合併症はなし





OKUNO CLINIC.

Thank you
